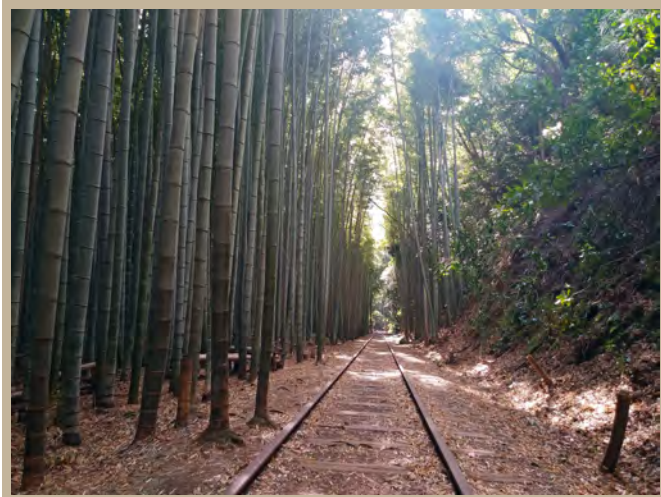


2023 年
夏号

とっとり通信

■「歩く鉄道旅行」を楽しもう 「旧国鉄倉吉線廃線跡」ツアー

→コース最大の見どころ、竹林の中を進む。
この先に限定公開のトンネルが続く。



くらよし せきがね

倉吉市関金町に現存する「旧国鉄倉吉線廃線跡」。

1985年の廃線後も、一部区間のレールやホームなどが当時のまま残っており、鉄道マニアからも「日本一美しい廃線」として人気を誇るスポットです。

毎年4～11月は、ガイドの説明を聞きながら約5kmのコースを歩くツアーが開催されます。レールやバラスト（※）の上を直接歩いたり、幻想的な竹林の中を通ったり。レールの幅が意外と狭いなど、民家の軒先すれすれを汽車が通ったのかなど色々な発見がありワクワク。ツアー限定でトンネル内も通行でき、探検気分が味わえます。

ツアーは、同町にある関金温泉の入浴券や記念入場券、周辺施設の割引などの特典付き。今年4月には観光案内所も開設され、トイレや駐車場はもちろん、Tシャツ・クリアファイルなどの廃線跡オリジナルのグッズも販売しています。

往時をしのびながら、歩いて楽しむ鉄道旅行。ここでしかできない貴重な体験をぜひ。

※レールの下に敷かれた碎石



↑「泰久寺駅」のホームに
たつ駅名板（レプリカ）



↑廃線から38年。枕木も当
時のまま残されている。



【この秋、鳥取で交流会を開催します！】

今年、『とっとりNOW』は創刊35周年の節目を迎えます。これを記念し、会員のみなさんと親睦を深める【交流会】を開催します。11月中旬に鳥取市で行う予定です。

詳細は、次号「とっとり通信（秋号）」でご案内します。交流会では、『とっとりNOW』の表紙でおなじみの画家・池平徹兵さんや鳥取ならではの伝統芸能も登場。どうぞ期待！



◆旧国鉄倉吉線廃線跡ウォーキングオープンデー 2023◆

料金：ひとり2,000円（記念品・特典付き）
実施日：6/18(日)、9/17(日)、10/15(日)、11/3(金・祝)、11/19(日)
問合：（一社）倉吉市観光 MICE 協会
電話：0858-24-5371
HP：<https://www.kurayoshi-kankou.jp/haisen-openday2023/>

◆旧国鉄倉吉線廃線跡観光案内所◆

住所：倉吉市関金町泰久寺 77-1（「泰久寺駅」まで約1km）
開所日：金・土・日曜、祝日（12～2月は除く）
時間：10:00～16:30（12:00～13:00は昼休憩のため閉所）

■ 魅力を再発見！ 砂丘の西側に観光拠点、誕生



鳥取砂丘の西側の観光拠点として「鳥取砂丘フィールドハウス」が4月下旬、誕生しま



した。砂丘全体のジオラマやタブレット端末が設置され、地形やこのエリアに多く見られる動植物が手軽に観察できるほか、ガイドツアーの案内もあります。また、ヨガやトレッキングなどのアクティビティーの紹介やトイレ・飲料自動販売機もあり、休憩スペースとして誰でも利用できます。常駐スタッフがいたので、すぐに相談ができるのもうれしいところ。砂丘の魅力を再発見できます。

◆鳥取砂丘フィールドハウス◆

住所：鳥取市浜坂字東浜 1390-486（「こどもの国」向かい）
電話：0857-22-0021（9:00～17:00）